



別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

8 年 3 月 17 日

静岡市港北消防署長

殿

届 出 者

住 所

静岡市葵区追手町5番1号

氏 名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	静岡市清水区由比北田 1 1 0 - 1				
	名 称	静岡市由比文化財管理センター				
	用 途	(14) 項				
	規 模	地上	4 階	地下	- 階	延べ面積
消防用設備等 （特殊消防用設備等）の種類等		消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 誘導灯及び誘導標識 防排煙制御設備 配線				
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考		
届出済 静岡市港北消防署 令和 8 年 3 月 17 日						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	静岡市由比文化財管理センター		防 火 管 理 者		
所 在 地	静岡市清水区由比北田110-1		点検実施 責 任 者		
点検種別	機器点検 ・ 総合点検 ・ (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日	令和8年2月25日～8年2月25日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消火器具	良・ 不良	別紙参照			
屋内消火栓設備	良・ 不良	別紙参照			
自動火災報知設備	良・ 不良	別紙参照			
誘導灯及び誘導標識	良 ・不良				
防排煙制御設備	良・ 不良	別紙参照			
配線	良 ・不良				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別紙

点検場所 静岡市由比文化財管理センター

静岡市駿河区寿町12番35号
鈴与技研株式会社
代表取締役杉山和幸
TEL 054-281-3311

点検年月日 令和 8 年 2 月 25 日 ～ 令和 8 年 2 月 25 日

点検種別 機器点検 総合点検

設備名	点検結果
消火器具	蓄圧式消火器の圧力低下が1本あります。(No.1 1階廊下 C061253)
屋内消火栓設備	設置されているホース全14本は、製造より10年経過しています。
自動火災報知設備	差動式スポット型感知器×1個、作動不良です。(No.3 2階) 地区ベル×1個、鳴動不良です。(No.2 2階東) 受信機内部、定電圧回路の検出部不良です。 ※回路電圧低下及び盤内リレー動作不良の症状あり。 また、経年劣化により作動時に異音が発生する為、受信機を取替を要します。
誘導灯及び誘導標識	異常ありませんでした。
防排煙制御設備	受信機内部、定電圧回路の検出部不良です。 ※回路電圧低下及び盤内リレー動作不良の症状あり。 また、経年劣化により作動時に異音が発生する為、受信機を取替を要します。 (複合盤により自火報設備にも記載)
配線	異常ありませんでした。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	静岡市駿河区寿町12番35号		氏 名	[REDACTED]		消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 誘導灯及び誘導標識 防排煙制御設備 配線
社 名	鈴与技研株式会社		電話番号	054-281-3311		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
(甲)・乙種	4 類	H21年6月1日	第 00399 号	東京都	R7 年 10月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	H21年9月11日	第 00056 号	静岡県	R3 年 10月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
(第 1 種)		R4年01月20日	第 141900715 号	R9 年 3月 31日		
(第 2 種)		R4年01月21日	第 241900774 号	R9 年 3月 31日		

点 検 者						設 備 名
住 所	静岡市駿河区寿町12番35号		氏 名	[REDACTED]		消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 誘導灯及び誘導標識 防排煙制御設備 配線
社 名	鈴与技研株式会社		電話番号	054-281-3311		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
(甲)・乙種	4 類	H25年9月24日	第 00056 号	静岡県	R7 年 10月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	H27年9月24日	第 00124 号	静岡県	R4 年 10月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
(第 1 種)		R7年1月16日	第 142700542 号	R12 年 3月 31日		
(第 2 種)		R8年1月16日	第 242700728 号	R13 年 3月 31日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	静岡市由比文化財管理センター						防 火 管理者	[REDACTED]				
所 在	静岡市清水区由比北田 1 1 0 - 1						立会者	[REDACTED]				
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	令和 8 年 2 月 2 5 日 ~ 8 年 2 月 2 5 日						
点 検 者	氏名 [REDACTED]				点 検 者 所属会社	社名 鈴与技研株式会社			TEL 054-281-3311			
						住所 静岡市駿河区寿町 1 2 番 3 5 号						
点 検 項 目		点 検 結 果							措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別						判 定				不 良 内 容
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	○						○				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	○						○				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	1						×	備考参照			
	圧 力 調 整 器	/						/				
安 全 弁	/						/					
保 持 装 置	○						○					
車 輪 (車 載 式)	/						/					
ガス導入管 (車載式)	/						/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・内 容筒 器等	本 体 容 器	/						/		
		内 筒 等	/						/		
		液 面 表 示	/						/		
		消 薬 性 状	/						/		
		消 火 薬 剤 量	/						/		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	加 圧 用 ガ ス 容 器	/						/		
		カッター・押し金具	/						/		
		ホ ー ス	/						/		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/		
		指 示 圧 力 計	/						/		
		使用済みの表示装置	/						/		
		圧 力 調 整 器	/						/		
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)	/						/		
	機 能	粉 上 り 防 止 用 封 板	/						/		
		パ ッ キ ン	/						/		
サイホン管・ガス導入管		/						/			
ろ 過 網		/						/			
放 射 能 力		/						/			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		/						/			
簡 便 消 火 器	外 形	/	/	/	/	/	/	/			
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/			
備 考	蓄圧式消火器の圧力低下が 1 本あります。(No.1 1階廊下 C061253)										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			
	秤			大和製衡							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
粉末ABC10型(加圧式)	1 0	1 0	1 0	0	
粉末ABC10型(蓄圧式)	1 2	1 2	1 1	1	
粉末ABC20型(加圧式)	2	2	2	0	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

注) 判定欄の記入方法 良好な場合は…○ 不良な場合は…×

屋 内 消 火 栓 設 備 点 検 票										
名 称		静岡市由比文化財管理センター					防 火 管 理 者		[Redacted]	
所 在		静岡市清水区由比北田110-1					立 会 者		[Redacted]	
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和8年 2月25日～ 8年 2月25日		
点 検 者		氏名		[Redacted]		点 検 者 所 属 会 社		社名 静岡与技研株式会社 TEL 054-281-3311 住所 静岡市駿河区寿町12番35号		
点 検 設 備 名		ポンプ		製造者名 エバラ製作所 型式等 50MSF5M 1980年		電 動 機		製造者名 エバラ製作所 型式等 1KK4POLES 7.5kw		
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容		
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定 不 良 内 容				
機 器 点 検										
水 源	貯 水 槽		種別 パネルタンク		○					
	水 量		12 m³		○					
	水 状				○					
	給 水 装 置		ボールタップ		○					
	水 位 計		電極棒		○					
	圧 力 計				/					
	バ ル ブ 類				○					
加 圧 送 水 装 置	ボンプ方式	電 動 機 の 制 御 装 置		周囲の状況 1階ポンプ室		○				
				外形		○				
				表示		○				
				電圧計・電流計 V 13.8 A		○				
				開閉器・スイッチ類 100A		○				
				ヒューズ類 A		○				
				継電器		○				
				表示灯		○				
				結線接続		○				
				接地 種接地		○				
				予備品等		/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 2

屋内消火栓設備（その 2）

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周囲の状況	制御盤	○		
			外 形		○		
			表 示		○		
			機 能		○		
		遠隔 操作部	周囲の状況	消火栓箱組込	○		
			外 形	自火報発信機	○		
			表 示		○		
			機 能	専用 (兼用)	○		
		遠隔 起動部	周囲の状況		/		
			外 形		/		
			機 能		/		
		起開 動閉 用水 圧装 置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	/		
	起動用圧力タンク		MPa	/			
	機 能		作動圧力 MPa	/			
	電 動 機	外 形		○			
		回 転 軸		○			
		軸 受 部		○			
		軸 継 手		○			
		機 能		○			
	ポ ン プ	外 形		○			
		回 転 軸	1 7 5 0 r p m	○			
		軸 受 部		○			
		グ ラ ン ド 部		○			
		連成計・圧力計		○			
		性 能	0.72 MPa 300 L/min	○	24 A		
	呼 水 装 置	呼 水 槽	L	/			
		バ ル ブ 類		/			
		自 動 給 水 装 置		/			
		減 水 警 報 装 置		/			
		フ ー ト 弁		/			
性 能 試 験 装 置			○				
高 架 水 槽 方 式		MPa	/				
圧 力 水 槽 方 式		MPa	/				
減 圧 の た め の 措 置			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備（その3）

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			○				
	逃し配管			○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況		○			
			外形		○			
			表示		○			
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 15 m×	ノズル径 14本 13 mm	○		
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m×	ノズル径 本 mm	/		
		操作性				○		
		ホースの耐圧性能		2013年製×14本	×	備考参照		
	消火栓開閉弁				○			
	表示灯		専用 (兼用)		○			
	始動表示灯				○			
	使用方法の表示				○			
	降下装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示灯			/			
		表示			/			
機能			/					
耐震措置				○				
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置			○			
		表示・警報等			○			
		電動機の運転電流		20 A	○			
		運転状況	0.90 MPa	13.8 A	○			
	放水圧力			0.47 MPa	○			
	放水量			242 L/min	○			
	減圧のための措置				/			
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力			MPa	/			
	放水量			L/min	/			
	減圧のための措置				/			
備考	設置されているホース全14本は、製造より10年経過しています。 ※屋上補給水槽あり(共用) <諸警報>受信機(消火栓ポンプ始動)・2階警報盤及び3階受信機横警報盤(消火水槽減水)							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	圧力測定器	T-2540		立売堀製作所				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ホース管理台帳

[illegible]

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 屋内消火栓設備)									
名 称	静岡市由比文化財管理センター						防 火 管 理 者	[REDACTED]	
所 在	静岡市清水区由比北田 1 1 0 - 1						立 会 者	[REDACTED]	
点検種別	総 合		点検年月日		令和 8 年 2 月 2 5 日 ~		8 年 2 月 2 5 日		
点 検 者	氏名		点 検 者		社名		TEL		
	[REDACTED]		所 属 会 社		鈴与技研株式会社		054-281-3311		
				住所		静岡市駿河区寿町 1 2 番 3 5 号			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路			屋外非常電源盤		○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器			1 0 0 A		○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗			常用 ∞ MΩ 非常 MΩ		○				
耐 熱 保 護					○				
備 考	異常ありませんでした。								
	表示灯回路 100MΩ 起動回路 100MΩ モーター 100MΩ								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	IR4042		日置電機					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	静岡市由比文化財管理センター				防 火 管 理 者	
所 在	静岡市清水区由比北田110-1				立 会 者	
点検種別	機器 総合		点検年月日	令和8年 2月25日～ 8年 2月25日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	TEL		
				054-281-3311		
点 検 設 備 名	受 信 機		製造者名 能美防災工業株式会社			
			型 式 等 FCS111-D6 受第54-6-1号 1980年 №5995			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	古河 20-S103A 2013年	○			
	表 示	鑑予第12-16号24V3.5Ah	○			
	※端子電圧	26 V	○			
	※切替装置		○			
	※充電装置	56 V	○			
	※結線接続		○			
受信機・中継器	周囲の状況		3階	○		
	外 形	P型1級複合盤	○			
	表 示		○			
	警戒区域の表示装置		10/15L	○		
	電 圧 計	26 V	○			
	スイッチ類			○		
	ヒューズ類		1～5 A	○		
	※継電器			×	備考参照	
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※結線接続			○		
	接 地			○		
	附 属 装 置		消火栓・表示機・セコム	○		
	※火災表示等	蓄 積 式		/		
アナログ式			/			
二信号式			/			
そ の 他			○			
※注 意 表 示			/			
回 路 導 通			×	備考参照		
設 定 表 示 温 度 等			/			
感 知 器 作 動 等 の 表 示			○			
予 備 品 等			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その2）

感 知 器	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	×	備考参照	
		分布型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型		/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○		
分 離 型			/			
※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
※多信号感知器・複合式感知器			/			
遠隔試験機能を有する感知器			/			
発 信 機	周 囲 の 状 況		○			
	外 形		○			
	表 示		○			
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		○			
	表 示 灯		○			
音 響 装 置	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		×	備考参照		
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○			
※蓄 積 機 能		/				
※二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能		／						
総合点検								
同時作動		○						
※煙感知器等の感度		○						
地区音響装置の音圧		×	備考参照					
※総合作動		○						
備考	差動式スポット型感知器×1個、作動不良です。(No.3 2階) 地区ベル×1個、鳴動不良です。(No.2 2階東) 受信機内部、定電圧回路の検出部不良です。 ※回路電圧低下(12V)及び盤内リレー動作不良の症状あり。 また、経年劣化により作動時に異音が発生する為、受信機の取替を要します。 〈附属〉 消火栓・セコム・表示機×1台(2階廊下) エアコン吹出しに近い感知器がありますが、エアコンは使用されていません。 (No.3 1階西×5箇所) (No.4 2階東×2箇所) (No.5 2階西×4箇所) (No.6 3階東×1箇所) (No.7 3階西×3箇所)							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-III		保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災	炎感知器用動作試験器			
	外部試験器				回路計	3030		日置電機
	煙感知器用感度試験器	FTD025		能美防災	普通騒音計	2605		長野計器
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自 動 火 災 報 知 設 備

警 戒 区 域				感 知 器												※ 地区音響装置	※ 通信機	点検結果		
番号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ット 型	※ 煙 式												
		※ 分布型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式	
							非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積					非 蓄 積	蓄 積				
1	1 階					9			3		8							1	1	○
2	2 階東				10	3					2							1	1	×
3	2 階西				10						1							1	1	×
4	3 階東				7	1			1		1							1	1	○
5	3 階西				12						1							1	1	○
6	4 階東				6	1					3							1	1	○
7	4 階西				11						1							1	1	○
8	階段東										1									○
9	エレベーター室階段室西										2									○
10	1 階会議室										1									○
合 計					56	14			4		21							7	7	
備考																				

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 自動火災報知設備)									
名 称	静岡市由比文化財管理センター						防 火 管 理 者	[Redacted]	
所 在	静岡市清水区由比北田 1 1 0 - 1						立 会 者	[Redacted]	
点検種別	総 合		点検年月日	令和 8 年 2 月 2 5 日 ~ 8 年 2 月 2 5 日					
点 検 者	氏名	[Redacted]		点 検 者 所 属 会 社	社名 鈴木技研株式会社 TEL 054-281-3311				
					住所 静岡市駿河区寿町 1 2 番 3 5 号				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路	2 階機械室		○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	2 0 A		○						
ヒ ュ ー ズ 類			/						
絶 縁 抵 抗	常用 5 MΩ 非常 MΩ		○						
耐 熱 保 護			○						
備 考	異常ありませんでした。								
	感知器回路	15MΩ							
	警報回路	15MΩ							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	IR4042		日置電機					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票									
名 称		静岡市由比文化財管理センター					防 火 者		
所 在		静岡市清水区由比北田１１０－１					立会者		
点検種別		機 器		点検年月日		令和８年 ２月２５日～ ８年 ２月２５日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所属会社		社名 鈴木技研株式会社 住所 静岡市駿河区寿町１２番３５号 TEL 054-281-3311			
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定	不 良 内 容		
			避 難 口	通 路	客 席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面		種 類	／	／		／		
			視認障害等	／	／		／		
			外 形	／	／		／		
			表 示	／	／		／		
	非 常 電 源 (内蔵型)		外 形	／	／		／		
			表 示	／	／		／		
			機 能	／	／		／		
	光 源		／	／		／			
	点 検 ス イ ッ チ		／	／		／			
	ヒ ュ ー ズ 類		／	／		／			
結 線 接 続		／	／		／				
信 号 装 置 等	外 形	／	／		／				
	結 線 接 続	／	／		／				
	機 能	／	／		／				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘導標	外 形		○	○		○		
	視 認 障 害 等		○	○		○		
	採 光 又 は 照 明		○	○		○		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/		/		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/		/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/		/		
	※※ 結 線 接 続		/	/		/		
	識	※※※非常電源	外 形	/	/		/	
表 示			/	/		/		
機 能			/	/		/		
備考	異常ありませんでした。							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

防 排 煙 制 御 設 備 点 検 票											
名 称	静岡市由比文化財管理センター						防火 管理者	[REDACTED]			
所 在	静岡市清水区由比北田110-1						立会者	[REDACTED]			
点検種別	機器・総合		点検年月日		令和8年2月25日～8年2月25日						
点 検 者	氏名		点 検 者		社 名		TEL 054-281-3311				
	[REDACTED]		所 属 会 社		住 所		静岡市駿河区寿町12番35号				
点 設 備 検 名	連 制 御 動 器	連動制御盤		製造者名	能美防災工業株式会社		型 式 等	FCS111-D6		設 置 数	1 台
		連動操作盤						台			
		操 作 盤						台			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定		不 良 内 容			
外 観 点 検											
予備電源・非常 電源（内蔵型）		外	形	古河 20-S103A 2013年	○						
		表	示	鑑予第12-16号24V3.5Ah	○						
連 連 動 動 制 中 御 継 器 器	周 囲 の 状 況		3階		○						
	外 形				○						
	作 動 ・ 確 認 表 示 装 置				○						
	電 圧 計		26 V		○						
	ス イ ッ チ 類				○						
	表 示				○						
予 備 品 等				/							
手 動 開 閉 装 置	周 囲 の 状 況				/						
	外 形				/						
自 起 動 装 置 動 置	感 知 器	外 形			○						
	ヒューズ	感 知 区 域			○						
	メタル等	適 応 性			○						
		機 能 障 害			○						
自 錠 動 装 開 置	周 囲 の 状 況				/						
	外 形				/						
	取 付 状 態				/						
音 装 響 置	外 形				○						
	取 付 状 態				○						
機 能 点 検											
予 非 備 常 電 電 源 源 (内蔵型)	端 子 電 圧		26 V		○						
	切 替 装 置				○						
	充 電 装 置		56 V		○						
	結 線 接 続				○						

- 備 考
- 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 3 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に、表示回路ごとの数量を記入すること。

※ 連動制御器	スイッチ類			○				
	ヒューズ類			○				
	継電器			×	備考参照			
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地			○				
	附属装置			/				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通			×	備考参照			
※手動開閉装置				○				
※自動装置起	感知器	熱感知器		/				
		煙感知器		/				
※自動開錠装置				/				
※音響装置				/				
総 合 点 検								
同時作動				○				
煙感知器感度				○				
総 合 作 動				○				
配線	絶縁抵抗	電源回路	10 MΩ	○				
		感知器回路	15 MΩ	○				
		制御回路	15 MΩ	○				
		附属回路	MΩ	/				
備考	受信機内部、定電圧回路の検出部不良です。 ※回路電圧低下及び盤内リレー動作不良の症状あり。 また、経年劣化により作動時に異音が発生する為、受信機の取替を要します。 (複合盤により自火報設備にも記載)							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災				
	回路計	3030		日置電機				
	絶縁抵抗計	IR4042		日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものについては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票																	(防火扉 シャッターダンパー 垂れ壁・非常錠・その他)		
表示回路		設 置 数											総合点検		点 検 結 果	措置内容			
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 開 閉 装 置	自動起動装置		自動開錠装置							音 響 装 置	※ 煙感知器					
				熱 感 知 器	煙感知器	防 火 扉 (S)	防 火 扉 (W)	シ ヤ ツ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	非 常 錠	そ の 他		製造番号			感 度 濃 度 ΔV		
																		イ オ ン 化 式	光 電 式
1 1	防火戸西					3	3												
															353758		○	FDK346	
																	○	FDK346	
															353762		○	FDK346	
1 2	防火戸東ダンパー					4	4				3								
															073094		○	FDK326	
															373763		○	FDK346	
																	○	FDK346	
															020220		○	FDK346	
										</									

備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。